

**事務事業マネジメントシート**  
**(兼)予算編成資料・実施計画資料**

作成日 H 25 年 3 月 19 日作成

<b>事務事業名</b>	『H24新規』中学校地下式灯油施設改修事業 □ 実施計画事業			<b>所属部局</b>	教育委員会	<b>単位番号</b>	2012- 900051																		
				<b>所属課室</b>	教育総務課	<b>課長名</b>	新津 岳																		
<b>基本政策</b>	V 個性と文化を育む都市づくり	<b>所属担当</b>	教育施設担当	<b>担当者名</b>	河西 政彦																				
		<b>予算科目</b>	会計	名称	款	項	目	細目	細々目																
<b>政策</b>	23 学校教育の充実	01	一般	10	03	03	020	08																	
		<b>事業区分</b>		□ 国の制度による義務的事業 □ 施設等維持管理事業 □ 県の制度による義務的事業 □ 補助金交付事業 □ 市の制度による義務的事業 □ その他の事業 □ 義務化されている協議会等の負担金																					
<b>施策</b>	37 学校施設の整備充実																								
<b>事業期間</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)			法令根拠																					
<b>事業の概要</b>	事業の内容: 期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 学校敷地内に埋設された暖房用灯油タンク及び給油配管について、腐食老朽化等による漏油を防止するため、早期に地上式に改修する。 対象校: 八田中、櫛形中			事業費の主な内訳 (24年度 決算見込) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計監理及び測量委託料</td> <td>1,029</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持補修工事</td> <td>3,119</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>4,148</td> </tr> </tbody> </table>						項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	設計監理及び測量委託料	1,029			維持補修工事	3,119					計	4,148
項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)																						
設計監理及び測量委託料	1,029																								
維持補修工事	3,119																								
		計	4,148																						

**1 現状把握(DO)**

## (1) 事務事業の目的と指標

① 活動	
24年度活動実績	設計監理・実施設計及び改修工事
25年度活動予定	
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	
	地下式灯油施設
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	
	安全な施設(地上式)として改修
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
	学校施設の充実

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア: 実施設計数	
イ:	件
ウ:	
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア: 灯油タンク容量	リットル
イ:	
ウ:	
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア: 進歩状況	%
イ:	
ウ:	
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	
名称	単位
ア: 修繕数	件
イ:	

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間事業費	財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	千円 千円 千円 千円 千円						4,148
	事業費計 (A)	千円	0	4,148	0	0	0	0	4,148
人件費	正規職員従事人員 延べ業務時間	人 時間		1 320					
	人件費計 (B)	千円	0	1,268	0	0	0	0	0
	(A)+(B)	千円	0	5,416	0	0	0	0	4,148
活動指標		ア: 件 イ: ウ:		2.0					
対象指標		ア: リットル イ: ウ:		3,490.0					3,490.0
成果指標		ア: % イ: ウ:		100.0					100.0
上位成果指標		ア: 件 イ: ウ:		0.0					0.0

## (3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	豊小学校において漏油事故(H23.11月中旬)が発生し、その環境影響調査及び汚染浄化対策に多額を要する結果となり、他校の類似施設についても経過年数を鑑み早期に安全対策を図る必要がある。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	安全安心、かつ有意義な教育環境が提供される。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	早期に改修可能な類似施設より改修が望めている。

## (4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	漏油の危険から生徒を守るために改善を目指した。
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	灯油タンクの地上化と配管地上化を実施した。

事務事業名	「H24新規」中学校地下式灯油施設改修事業	所属部	教育委員会	所属課	教育総務課
-------	-----------------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 安全で安心な教室環境として、耐震性を含め向上する。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 義務教育施設に係る経費である。  事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 義務教育施設として維持が必要である。
有効性評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 灯油漏油の危険性を回避することができた。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓)  <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】  <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 義務教育施設として維持が必要である。  <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 義務教育施設として維持が必要である。
効率性評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 適正な建築設計及び請負施工を実施して、竣工後の経年劣化による修繕の経費削減を図っている。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 適正な建築設計及び請負施工のため人件費の削減余地がない。
公平性評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 義務教育に対しての経費になるので、全市民が受益者となり公平である。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	灯油地下タンク及び配管を地上化できたことで、漏油時の土壤汚染を回避できた。今後も定期点検を続け施設の適切な維持管理を行っていく。 この事業自体はH24年度で完了しているため「廃止」とする。
② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果)	
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)	
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	
(2) 改革改善案について	
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果
	成果優先度評価結果
	コスト削減優先度評価結果